第1号様式(第7条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛	先)	京	都	市	長	平成 28年 7月 29日
		ては、主た♪ 区東桜2丁目		所在地)				氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伊藤勝康

京都	都市地球温暖化対策	策条例第22条第2項の	規定に。	より報告します。
環境	しマネジメン	ノトシステムの	名 称	IS014001
適	用	範	囲	リゾートトラスト株式会社 エクシブ京都八瀬離宮/サンメンバーズ京都嵯峨
導	入	年 月	日	2006年 7月 7日
認	証	番	号	J Q A — E M5416
基	本	方	針	環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な維持・改善に努める。 全社員が地球環境の観点に立ち、環境汚染の予防に努めるとともに、省エネルギー・省資源・リサイクルの促進、環境保全啓蒙活動など環境負荷の低減を図る。 環境方針を継続運用のもと、環境に対する意識・知識を高めること。
	こ配慮した事業活 票(以下「目標」	動を自主的に進めていく という。)		節水:使用量削減に努め前年比維持を目指す。 (2016年度 一人当たり平均 0.696㎡) 節電: Co2排出量を削減し前年比維持を目指す。 (2016年度一人当たり均37.1kw) 生ごミ排出量の削減: 排肥化装置を使用し環域に配慮した経費削減。 一般廃棄物の排出を抑え環境に配慮した経費節減。 (前年:395 t) エコ商品の積極的仕入れ:商品の見直しと代替品の調査による仕入率アップ/仕入シェア率 65% エコキャップの回収と環境改善活動によるブランド力の向上
目標	を達成する	るための取組の	内 容	節水:毎月のホテル全体の使用料の把握と各コーナーの節水指導 節電:館内の不要な電気の消炉、客室などのLED球への入替 生士ミ排出量の削減:1日300kgの投入による堆肥の作成 一般廃棄物の削減:分別指導の教育と課員への徹底 エコ商品の積極的仕入れ:事務用品等のエコ商品の仕入 環境改善の取り組みとしてエコキャップの回収
目標	を達成する	ための取組の進捗	* 状 況	節水: 対前年90.9%を推移。 節電: 空調機間欠運転の実施等も含め対前年99.0%を推移。 生ゴミ排出量の削減: 取組予定通りの進捗で生ゴミの堆肥化を実行中 一般廃棄物の削減: 堆肥化装置の改修のため若干の増加。年度内累計では削減の見通し エコ商品の積極的仕入れ: 現在のシェア率63.5%
目標でする記		取組の成果及び当該成界	果に対	概ね計画通りに取り組むことができている。
事業	き活動に係る	る法令の遵守の	状 況	ISOミーティングと称した会議は毎月に1回開催しており目標・取組内容の確認等をおこなう。また法令遵守についても洩れの無いように本社と双方間でのチェックを行い、各月内の状況を報告するようになっている。
環境、	マネジメントシス	テムの評価及び見直しの)内容	評価・見直しの必要性については、原則1年に1回実施している。 平成27年度においては、現行の目標や取組内容からも一定の評価・成果が見られていると いうことから、平成28年度も同一システムにより運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。